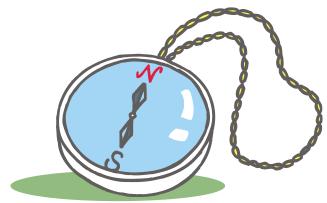


羅針盤

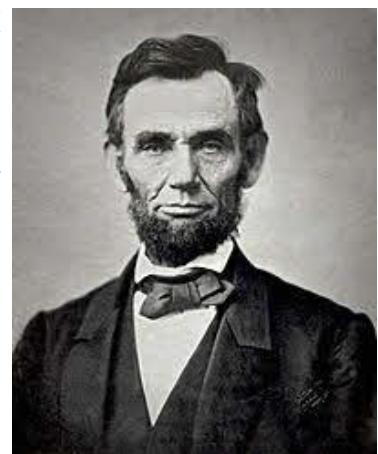


第 4 号

令和4年(2022年)5月2日(月)

◆ 意志あるところに 道は開ける

「意志あるところに道は開ける」。この言葉は、奴隸解放宣言や、「人民の、人民による、人民のための政治」という演説でも有名なアメリカ合衆国第16代大統領である、エイブラハム・リンカーンが残した言葉と言われています。彼は、南北戦争による国家分裂の危機を乗り越えたことなどが評価されて、最も偉大な大統領とも言われていて、リンカーン自身は、幾多となく訪れる困難に真正面から向き合い、積極的に問題解決の糸口を見つけ出し、アメリカ合衆国の国民のために懸命に尽力されたそうです。誰しもが、生きていれば必ず困難な局面にぶつかってしまうことは、避けて通ることはできないことです。そんな時に、すぐに気持ちが折れてしまって諦めてしまう人もいれば、決して諦めることなく立ち向かって行く人もいることでしょう。この二つの違いは、ほんの少しの考え方の違いだと言われます。「どうせ無理だ」と思ってしまうのか、あるいは、「きっと自分にはできる」と信じることができなのか、それだけのことだそうです。今日紹介した「意志あるところに道は開ける」は、そんな少しの迷いが生じたときに、皆さんの背中をそっと押してくれるような言葉ではないでしょうか。この言葉の持つ力を信じて頑張りとおすごことで、きっと困難な場面を目の前にしたときも、踏ん張りきることができるのではないでしょうか。どんなに困難な道であったとしても、それをやり遂げようとする意志さえあれば、必ず道は開けることを意味するものであり、私たちに勇気や希望を与えてくれる言葉だと思います。自分が立てた目標が思い通りに実現しないこともあるでしょう。しかし、実現させていくためには努力の積み重ねが何よりも必要なことであり、諦めずに粘り強く取り組む姿勢が何よりも必要です。生徒の皆さんにも、是非このリンカーンが残した言葉に勇気をもらって、自分の立てた目標の実現に向けて頑張り続けてもらいたいと思います。



◆ 日日是好日（にちにちこれこうじつ）

「日日是好日（にちにちこれこうじつ）」は、禪（ぜん）の言葉としては「にちにちこれこうにち」と読むのが正しいともされていますが、文字通りに言うとこの言葉は、「毎日毎日が素晴らしい」といった意味で、毎日が良い日となるように心がけるべきだといった解釈をする人もいれば、さらに進んで、そもそも日々について良し悪しを考えて一喜一憂（いっきいちゆう）することが誤りであって今この時が大切であるといった考え方の人、また、あるがままを良しとして毎日を過ごすことが大事であると捉えている人もいるようです。いずれにしても、一日一日を後悔することなく「かけがえのない日」として過ごすことができれば、それは誰にとっても、とても幸せなことであり、そうなるように心がけて、有意義な時間を過ごすことで、一日が尊く感じられることを伝えようとしている言葉ではないかと思います。充実した学校生活を過ごすためにも、「日々是好日」の考えを持つことはとても大事でことではないでしょうか。